

第 54 回 宇宙航空研究開発機構 動物実験委員会  
議事録

開催:2022 年 6 月 22 日(水)15:00～17:00

場所:会議室(筑波宇宙センター他)、Teams 会議

出席委員:11 名(うち、実験動物識見者 6 名、動物実験識見者 3 名、学識経験者 2 名)

オブザーバ:6 名

事務局:5名

事前配布資料:

【動実 54-0】第54回議事次第

【動実 54-1】第53回議事録(案)

【動実 54-2】第53回フォローアップ一覧

【動実 54-3】2021年度動物実験実施状況一覧

【動実 54-3-1～19】2021年度動物実験終了届

【動実 54-4】JAXA動物実験における事故の識別(案)について

【動実 54-5】審査計画書一覧

【動実 54-5-1～10】審査計画書

【動実 54-6】2022 年度 JAXA 動物実験関連スケジュール

追加配布資料

【動実 54-7】MHU8 動物実験委員会説明資料

議事概要:

1. 前回議事録の確認

事務局より資料【動実 54-1】前回議事録(案)の記載内容について説明がなされた。委員より疑義はなく、委員会において承認と判断された。

2. 前回審査結果のフォローアップ状況(報告)

事務局より資料【動実 54-2】第53回フォローアップ一覧の記載内容について説明がなされ、了承された。

3. 2021 年度動物実験実施状況報告(報告)

事務局より資料【動実 54-3】2021年度動物実験実施状況一覧の記載内容について説明がなされ、了承された。

#### 4. JAXA 動物実験における事故の識別(案)について(調整)

事務局より【動実 54-4】 JAXA 動物実験における事故の識別(案)についての記載内容について説明がなされ、引き続き委員より意見を収集することとした。

#### 5. 動物実験計画の審議(審議)

資料【動実 54-5】に基づき、新規 9 件、変更 1 件の「動物実験計画」について審議が行われ、結果は別紙1の通り、4 件が適正、6 件が適正(条件付き)とされた。

#### 6. 2022 年度 JAXA 動物実験関連スケジュール(報告)

次回第 55 回 JAXA 動物実験委員会の日程について伝えられた。

#### 7. その他

特になし

以上

第 54 回 動物実験委員会 審査結果一覧(1/2)

審査番号	研究課題名	審査結果	条件／コメント
022-002A	小動物飼育装置を用いた宇宙実験の 共通作業クルー訓練	適正	
022-008	JAXA-NASA共同低重力ミッション (MHU-8) (宇宙実験)	適正(条件付き)	① p.9、17 項、表 2 の飼育期間の記載「最大 14 日間」を右カラムの記載に合わせて 10 日間と修正すること
022-009	JAXA-NASA 共同低重力ミッション (MHU-8) 生存回収マウスの回収後処 置手順確認(JAXA 側)	適正(条件付き)	① p.5、17 項、(1)のヘルスチェックの「ひげ」は「洞毛」に修正すること ② p.5、17 項、表 2 餌の「いずれも」を削除すること ③ p.6、17 項、(2)解剖する個体について、採取・保管する組織以外の部分の処理について記載すること。
022-010	軌道上飼育装置 飼育適合試験 (高橋テーマ)	適正(条件付き)	① p.2、8 項、実験動物の左カラム青文字の記載中「P1A マウス」を「遺伝子組換えマウス」に修正すること。 ② p.2、8 項、動物実験の右カラム、繰り返し 2 回としているが 1 回目でデータが十分に得られた場合には、2 回目は実施しない旨を記載すること ③ p.5、13 項、麻薬取扱研究者の氏名を計画書中の何れかに記載すること ④ p.8、17 項、表 2 餌の「いずれも」を削除すること ⑤ p.7、17 項、(1)ヘルスチェックの「ひげ」は「洞毛」に修正すること

第 54 回 動物実験委員会 審査結果一覧(2/2)

審査番号	研究課題名	審査結果	条件/コメント
022-011	細胞培養装置模擬騒音による影響確認試験(高橋テーマ)	適正(条件付き)	① p.4、13 項、麻薬取扱研究者の氏名を計画書中の何れかに記載すること ② p.5、16 項 図 1 の写真のマウスが黒いため誤解を招く。マウスが白いものに変更するか削除すること。 ③ p.7、17 項、表 2 餌の「いずれも」を削除すること ④ p.6、p.8、17 項、(1)、(3)ヘルスチェックの「ひげ」は「洞毛」に修正すること
022-012	小動物飼育ミッション新規ケージデバイスの研究開発(人工冬眠を動物に実現するための宇宙デバイスの研究開発)にかかる地上遠心飼育試験	適正(条件付き)	① p.1、研究課題名について再検討すること ② p.8、17 項、実験①1)、実験②1)ヘルスチェックの「ひげ」は「洞毛」に修正すること
022-013	小動物飼育ミッション新規ケージデバイスの研究開発(人工冬眠を動物に実現するための宇宙デバイスの研究開発)にかかる 低温時活動影響試験	適正(条件付き)	① p.9、17 項、表 3 餌の「いずれも」を削除すること ② p.4、9 項、「対照群は市販～計 3 群を設定する」について試験群を加えると計 4 群であることがわかるように修正または追記すること。 ③ p.1、研究課題名について再検討すること ④ p.8、17 項、(1)ヘルスチェックの「ひげ」は「洞毛」に修正すること
022-014	新規小動物飼育装置(SMART) 給餌系システム適合性試験	適正	
022-015	新規小動物飼育装置(SMART) 給水系システム適合性試験	適正	
022-016	バイオテレメトリシステムの準静的加速度適合性試験	適正	

\*:コメント(計画書の記載修正要請)を申請者にフィードバックし、その対応について、後日、委員長及び委員に報告し適正と判断されている。